

標 題 : 第54期中央労働学校の開催について(その1)  
発信番号 : 自治労発2023第0542号  
発信日付 : 2023年4月28日  
宛先(団体) :  
宛 先 : 各県本部委員長様  
送信者(団体): 全日本自治団体労働組合  
送信者 : 中央執行委員長 川本 淳

日ごろのお取り組みに敬意を表します。

さて、第54期中央労働学校を下記のとおり開催します。各県本部におかれましては、参加者の募集にご協力をお願いいたします。とくに女性の参加については特段のご配慮をお願いいたします。

## 記

### 1. 日 程

2023年7月12日(水)11時 ~ 15日(土)16時

※カリキュラム、参加申し込み他については、発文<その2>以降でご案内申し上げます。

### 2. 会 場

自治労会館 6階ホール

〒102-8464 東京都千代田区六番町1 自治労第1会館6階

### 3. 宿 泊

「東京グリーンパレス」

〒102-0084 東京都千代田区二番町2

TEL:03-5210-4600

### 4. 受講対象者

基本として、各県男女1人ずつとします。

・県本部等役職員の次代の担い手育成の観点から、30歳代を中心に

※専従・非専従どちらでも可

※応募者多数の場合、選考調整をさせていただく場合がございます。

### 5. 旅 費

各県男女1人分の旅費について、本部旅費規程に基づき、交通費のみ後日、県本部にお支払いします。

(日当は支給しません。また、宿泊「東京グリーンパレス」は本部で用意します)

### 6. 参加費

①交流会参加費として、参加者1人2,000円の負担をお願いいたします。請求は、自治労旅行センターから各県本部あてに行います。

②昼食は各日、本部負担で弁当を用意します。

### 7. お問い合わせ

ご不明な点につきましては、自治労本部教育センター(外山、竹内、小熊)までお願いいたします。

Mail:k-center@jichiro.gr.jp 電話:03-3263-0271

## 【参考】

### (1)中央労働学校についての基本的考え方

中央労働学校は、幹部活動家の育成をめざして年1回、研修、教育を行ってきた。すでに53期、半世紀を超える歴史があり、研修内容、研修期間も時代に即して変わってきた。労働学校開講の目的は今後の県本部を担う人材の育成であり、研修を通じて労働運動の置かれている現状や課題を共有し、労働者全体のため、社会正義の実現に向けて取り組む将来の自治労運動を担う活動家の養成機関として、あらためて位置づける。

(2) 中央労働学校の獲得目標

① 第5次組織強化・拡大のための推進計画においても重要課題である「次代の自治労運動の担い手の育成」をめざす。そのため、モチベーションの醸成、知識技能の向上、労働運動への帰属意識などを獲得する。

② 全国の仲間たちとの交流を通じて、連帯感を強め、自治労運動のネットワークの拡大をはかる。

(3) 研修内容

① 労働組合の意義について

② 現状分析・課題の設定

③ 運動課題

④ 組合運営